



新型コロナウイルス影響調査
アンケート結果分析
個人データ

JICA PARTNER

2020年9月



【PARTNER】新型コロナウイルス影響調査 結果

【実施期間】 2020年7月21日～8月2日

【回答数】 2,104

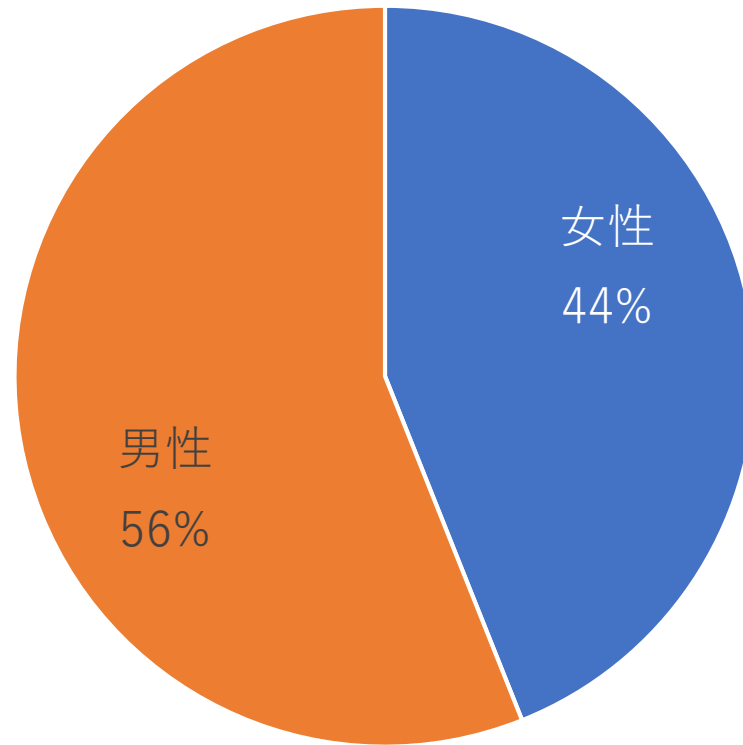
↳個人登録約45,000 全体の約4%が回答

【総括】

- 意識の変化： 「場所にとらわれず働きたい」 / 「国際協力業界の将来に不安」 / 「個人の能力・スキルアップへの意欲向上」
- 今後応募したい求人： 「場所にとらわれず働ける」 / 「即戦力のシニア対象」 / 「時間にとらわれず働ける」
- キャリアアップにつながる学びの機会へのニーズが拡大



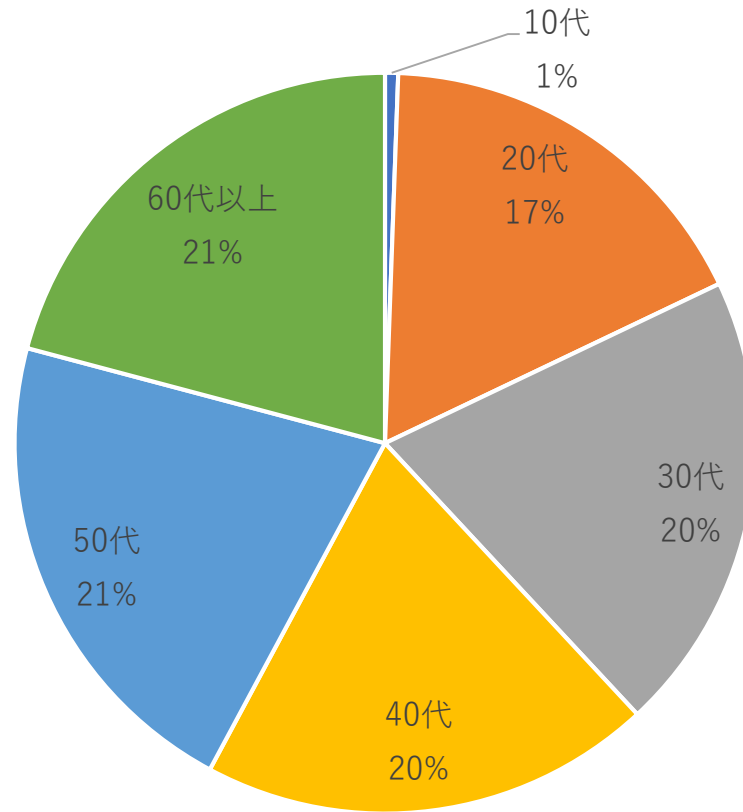
Q1 回答者性別



結果概要：男性の回答率の方が若干高い



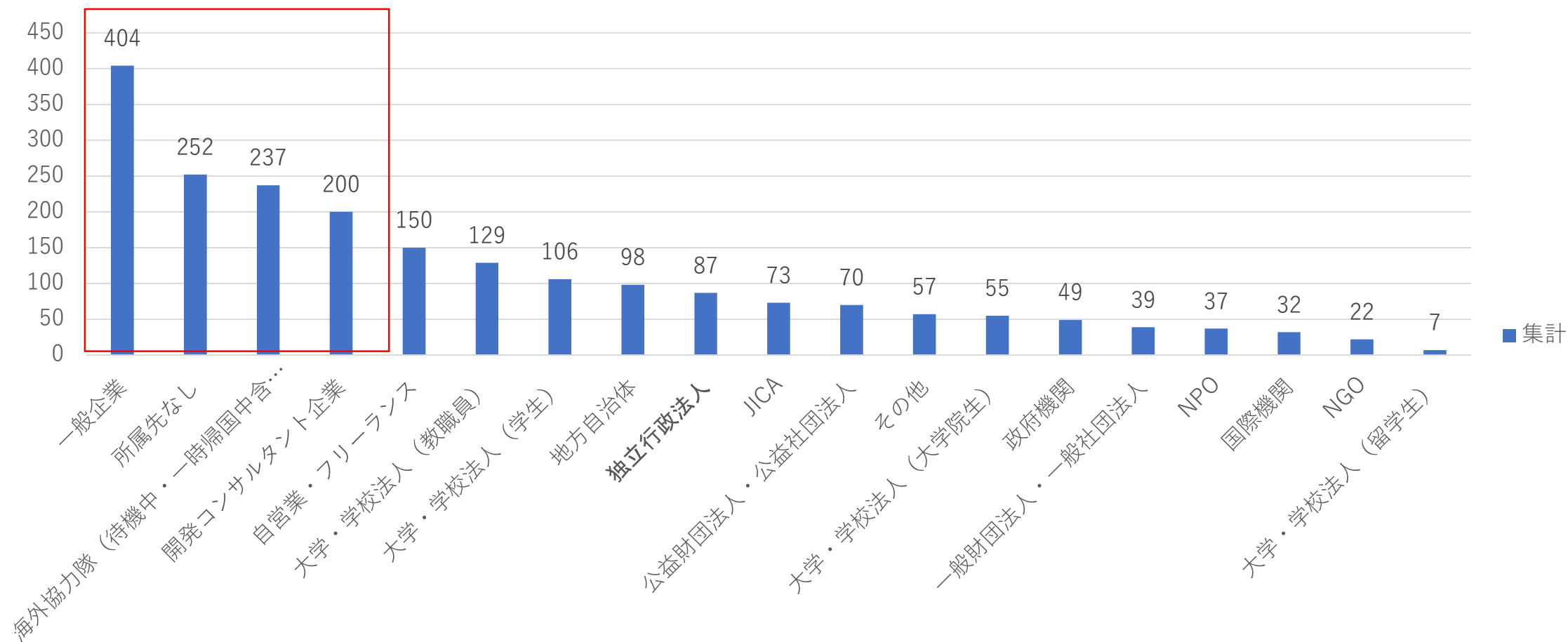
Q2 回答者年齢



結果概要：それぞれの年代がバランスよく回答。



Q3 回答者所属

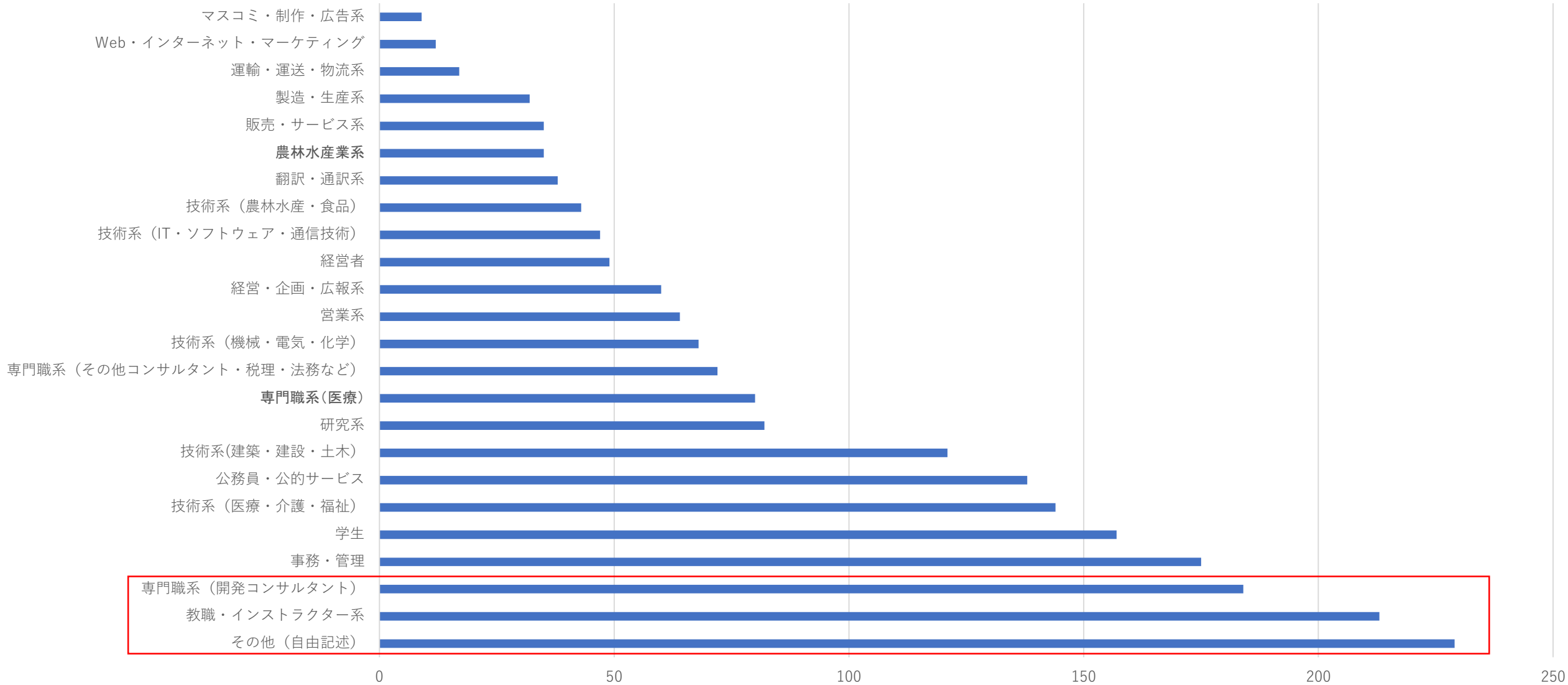


結果概要：一般企業所属が最多。2位は所属先なし。次いで海外協力隊、開発コンサルタント企業。



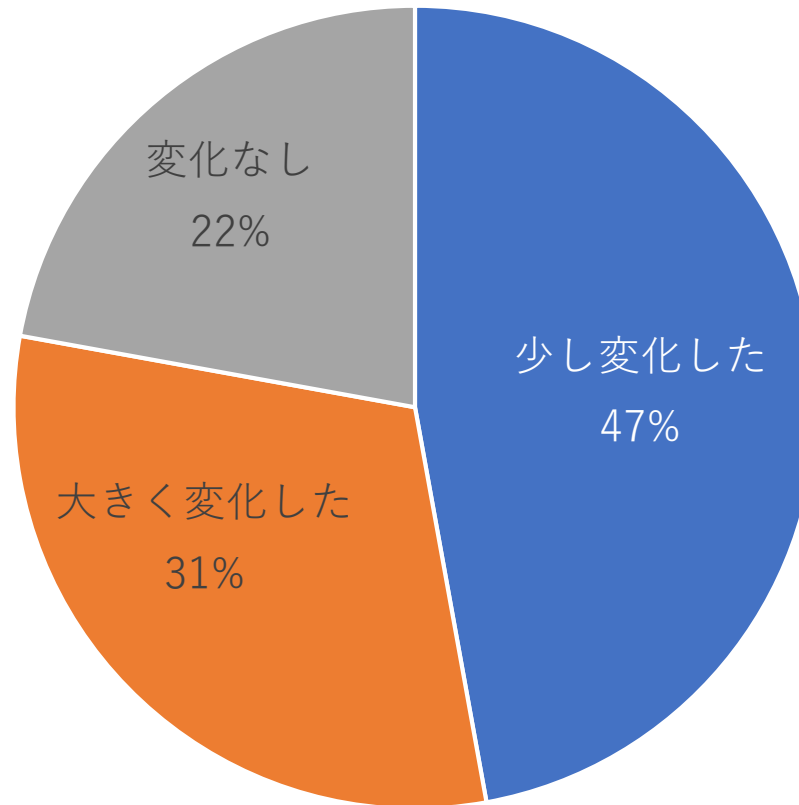
Q4 回答者職種

分野





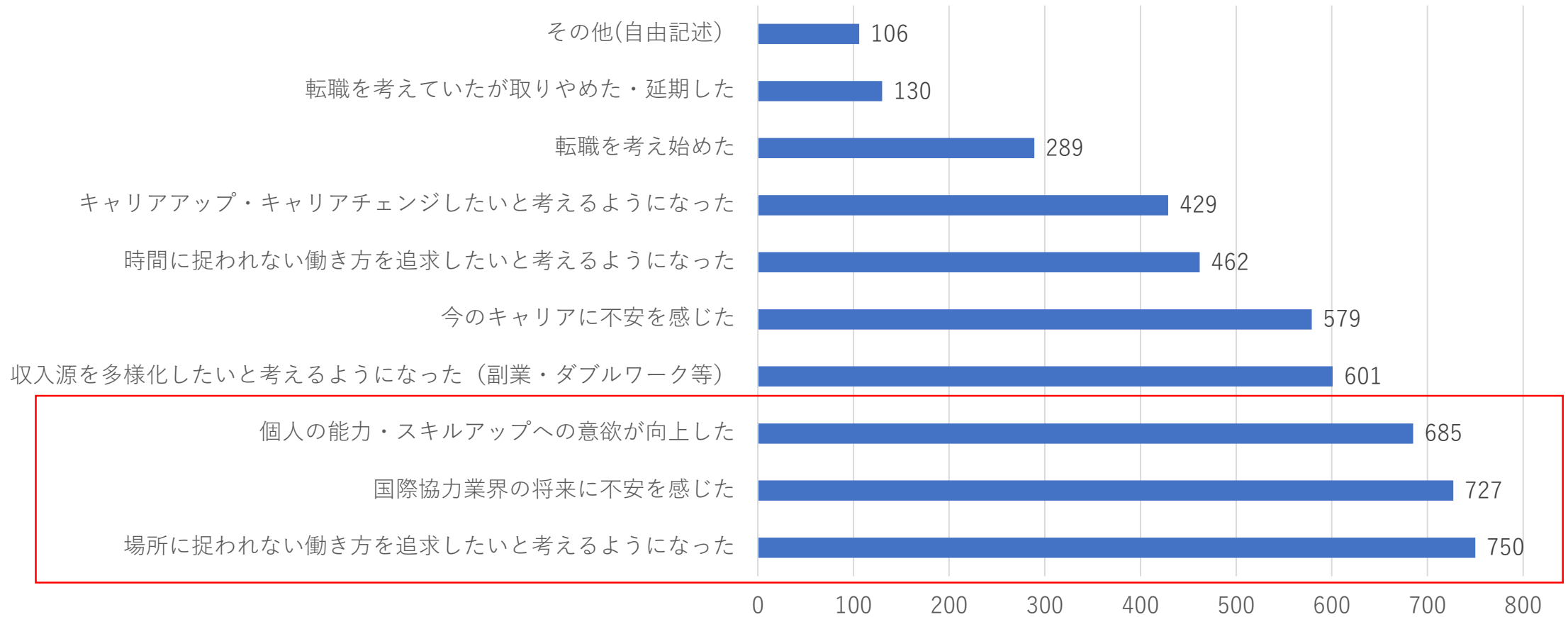
Q5-1 新型コロナウイルス感染症の流行拡大など昨今の情勢を受け、今後のキャリアについての意識は変化しましたか。



結果概要：「少し変化した/大きく変化した」の割合が78%となった。



Q5-2 「大きく変化した」「少し変化した」と回答した方に伺います。意識はどのように変化しましたか。（複数回答可）



結果概要：

「場所にとらわれない働き方を追求したい」 / 「国際協力業界の将来に不安を感じた」 / 「個人の能力・スキルアップへの意欲が向上した」が回答の上位3位となった。



Q5-2キャリアについての意識の変化「その他」回答の内訳（抜粋*）

回答数：108

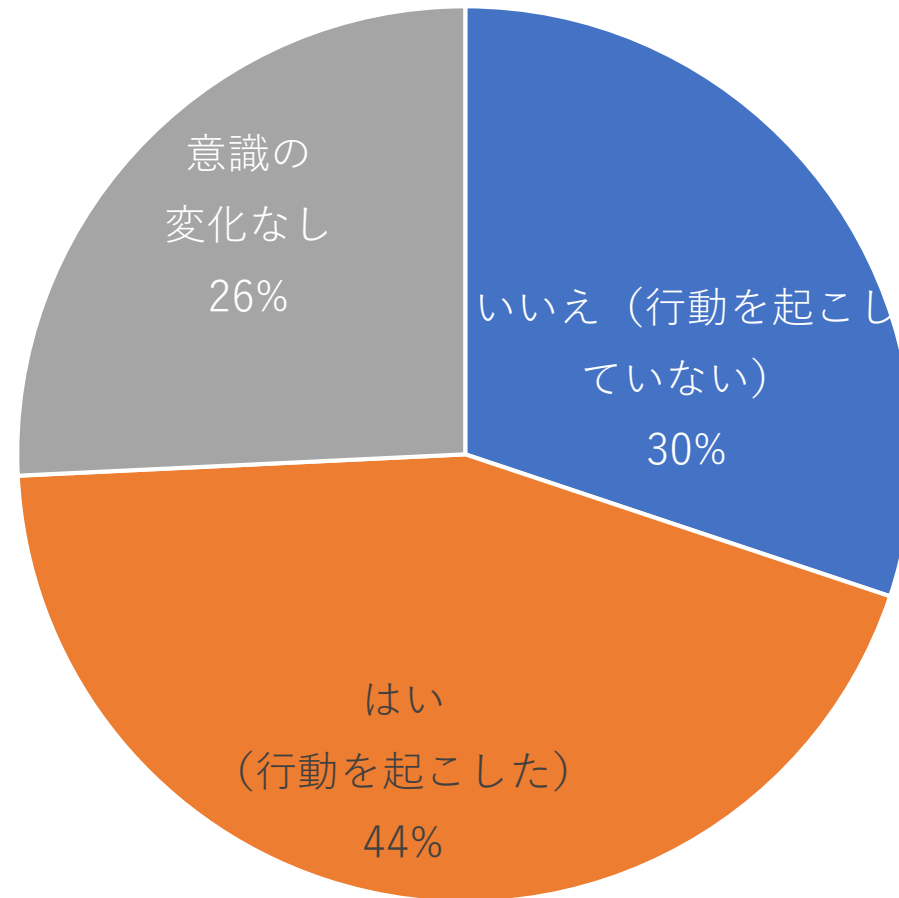
- 安定した仕事がいいと思うようになった。
- しばらくは国内で活動しようと思うようになった。
- 遠隔での仕事の進め方を重視するようになった。
- 個人での起業を考え始めた。
- 仕事だけでなく家族や生活も大事だと考えるようになった。

他

*複数回答があったものを抜粋



Q5-3 [Q5-1]で「大きく変化した」「少し変化した」と回答した方に伺います。何か具体的に行動を起こしましたか。



※Q5-1 新型コロナウイルス感染症の流行拡大など昨今の情勢を受け、今後のキャリアについての意識は変化しましたか。

結果概要：約44%が「具体的な行動を起こした」と回答。



Q5-4 [Q5-3]で「はい」と回答した方に伺います。行動を起こした内容をお書きください（抜粋*）。

- 資格、語学、ITスキル等の勉強を始めた。
- Webセミナーへの参加。
- オンラインで仕事を行うようになった。
- 働く場所の変更（都市→地方、海外→日本国内、在宅勤務）。
- 起業した。
- 求職の際の希望業種の幅を広げた。
- 国際協力以外の仕事を探し始めた。
- 退職した/退職するのをやめた。
- 副業などで収入源を多様化した。
- 就職活動を始めた。
- 転職サイトに登録した。転職活動を始めた。

*複数回答があったものを抜粋



Q5-5 [Q5-3]で「いいえ」と回答した方に伺います。行動を起こしていない理由をお書きください（抜粋*）。

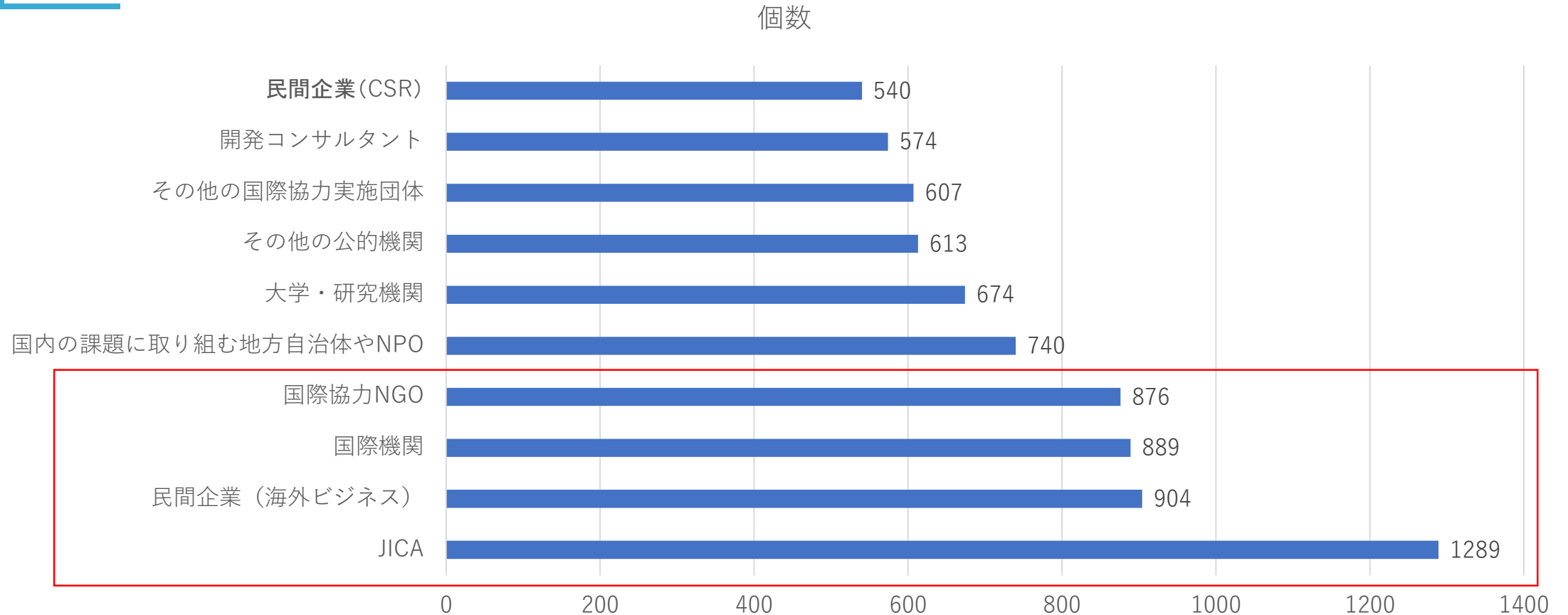
- 新型コロナウイルスの流行が今後どうなるかわからないから。
- ウイルスの影響で活動が制限されているから。
- 現在の仕事や状況に満足しているから/多忙だから。
- 何をどうしたらよいかわからないから。
- 情報収集をしている段階だから。

他

*複数回答があったものを抜粋



Q6 今後どのような団体の情報が増えてほしいですか？

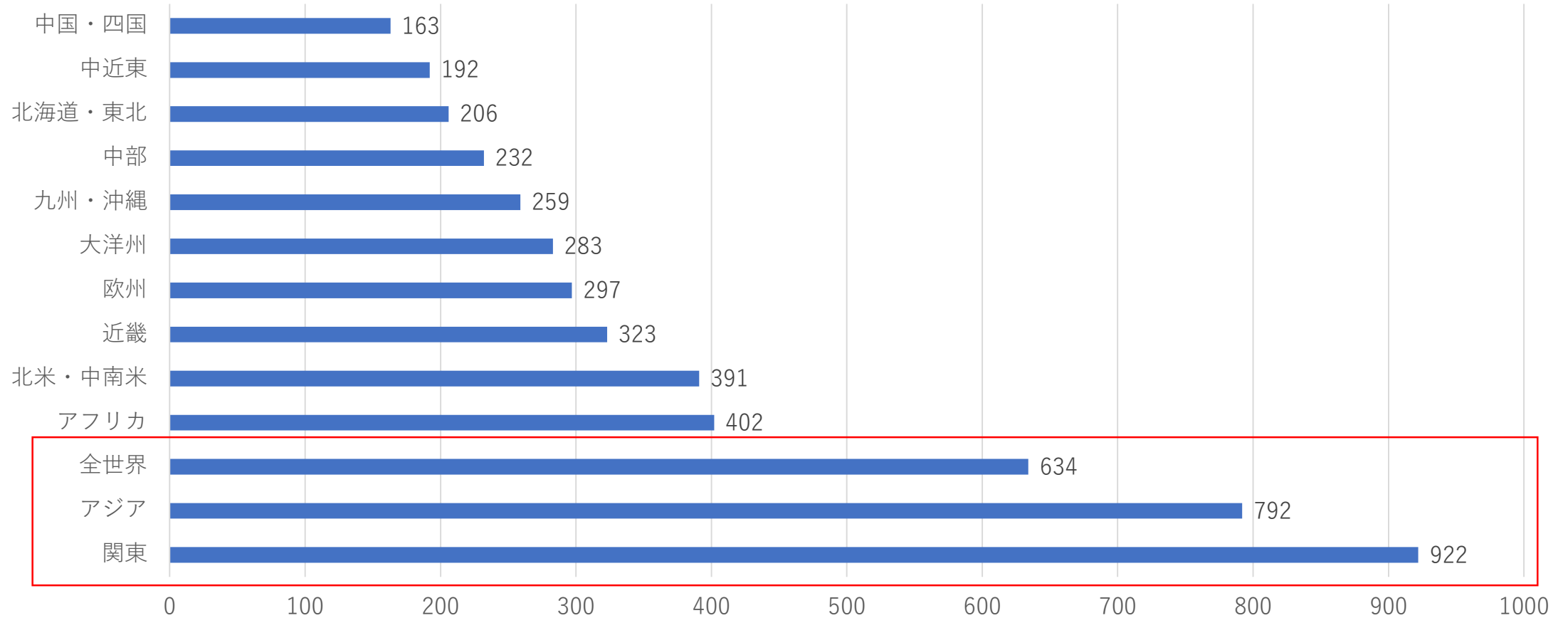


結果概要：

JICA情報の要望が多く、次いで民間企業（海外ビジネス）、国際機関、NGO情報の要望が多い。



Q7 今後希望する勤務地を教えてください。

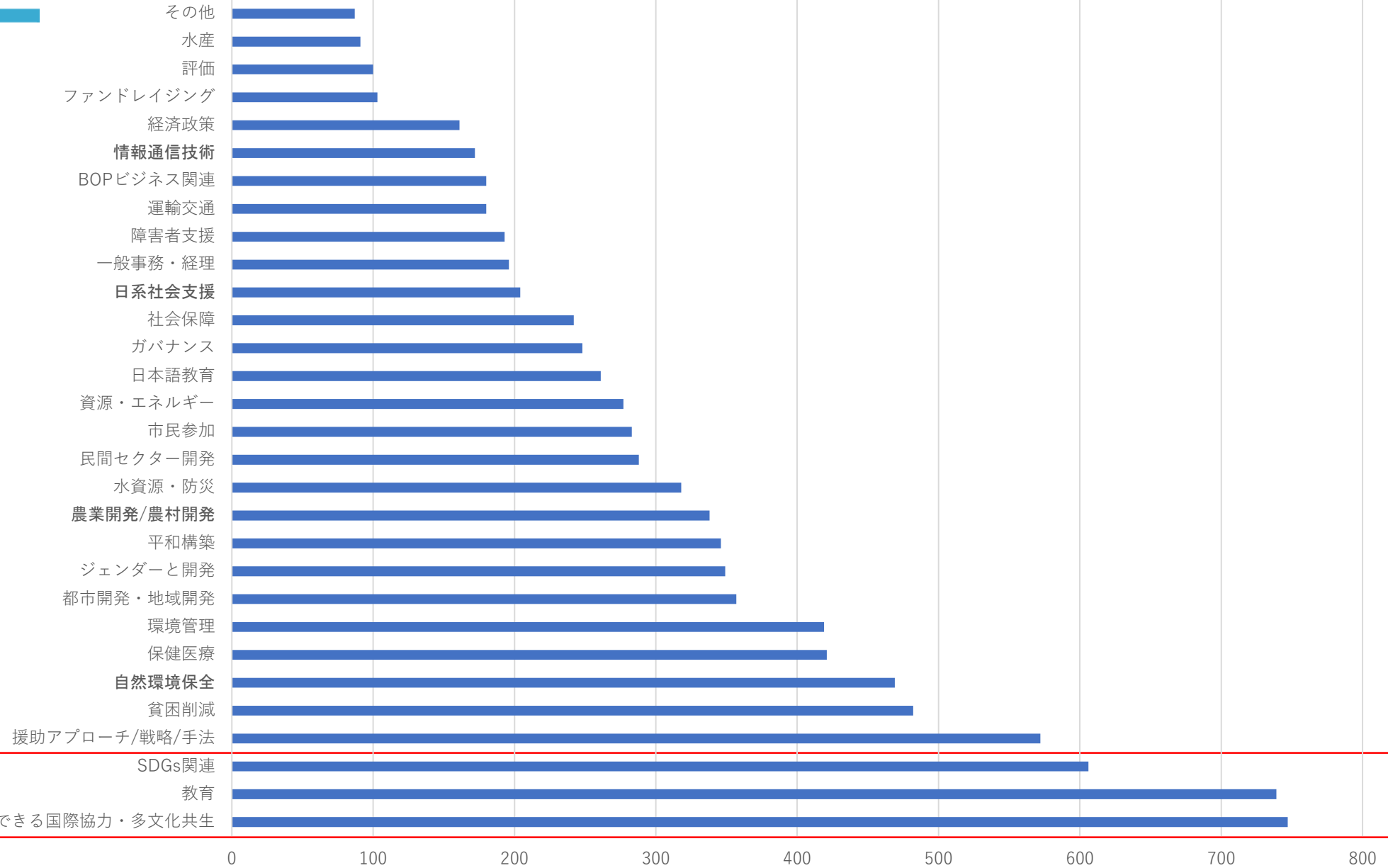


結果概要：

単独総数としては関東希望が多いが、約半数は海外での勤務を希望（回答総件数：5,096 海外希望数2,799）。



Q8 今後どのような分野の情報が増えてほしいですか？（複数回答可）





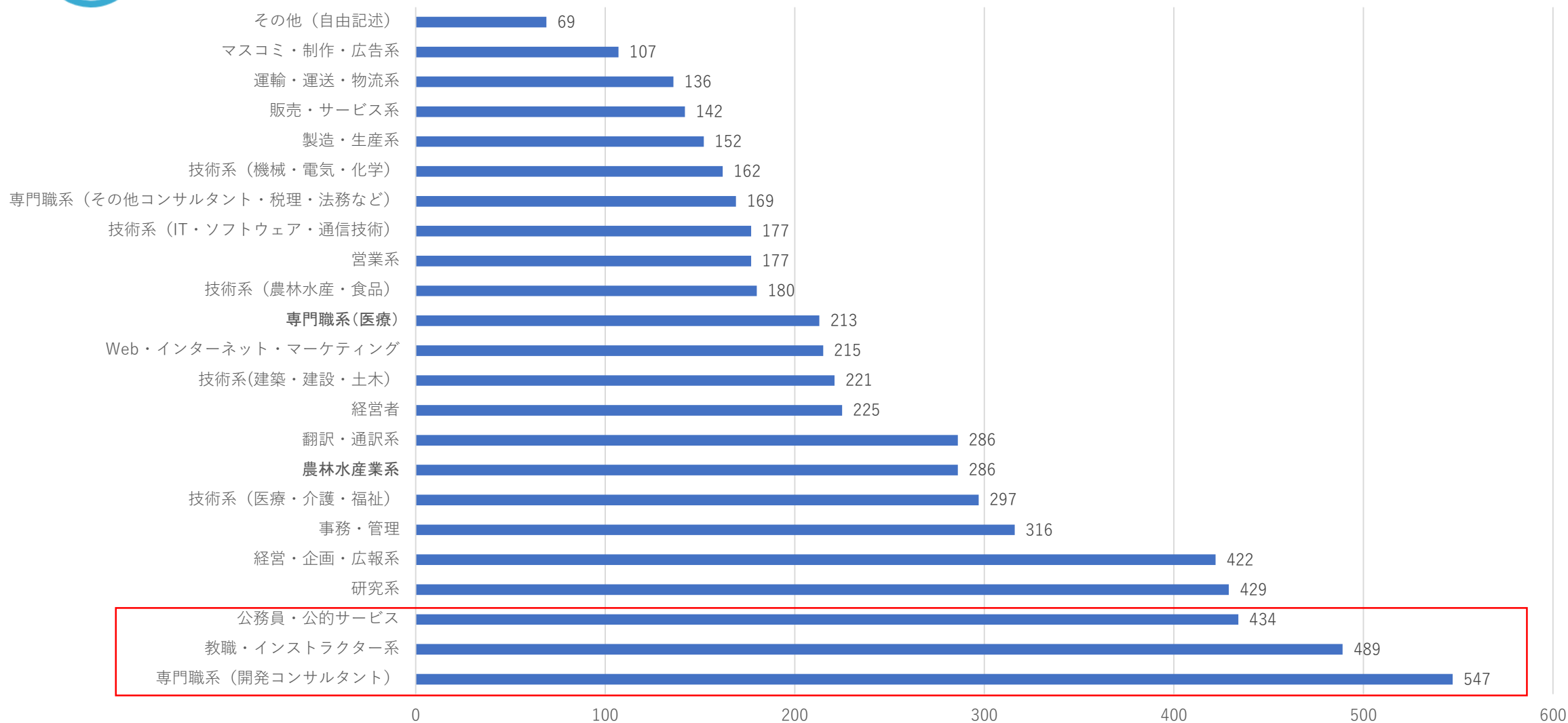
Q8で「その他」を選択された方は、詳細をご記入ください（抜粋*）。

- マネジメント、人材育成
- スポーツ教育
- ジャーナリズム
- 安全管理
- 海外からの留学生、技能実習生受入れ支援
- 気候変動
- 品質管理、生産管理
- 文化振興
- 難民支援
- 社会福祉・児童福祉
- 地方創生

*複数回答があったものを抜粋



Q9 今後どのような職種の情報が増えてほしいですか？（複数回答可）



結果概要：

開発コンサルタントの情報を求める回答者が多く、ついで教職・インストラクター系、公務員・公的サービスが多い。



Q9で「その他」を選択された方は、詳細をご記入ください（抜粋*）。

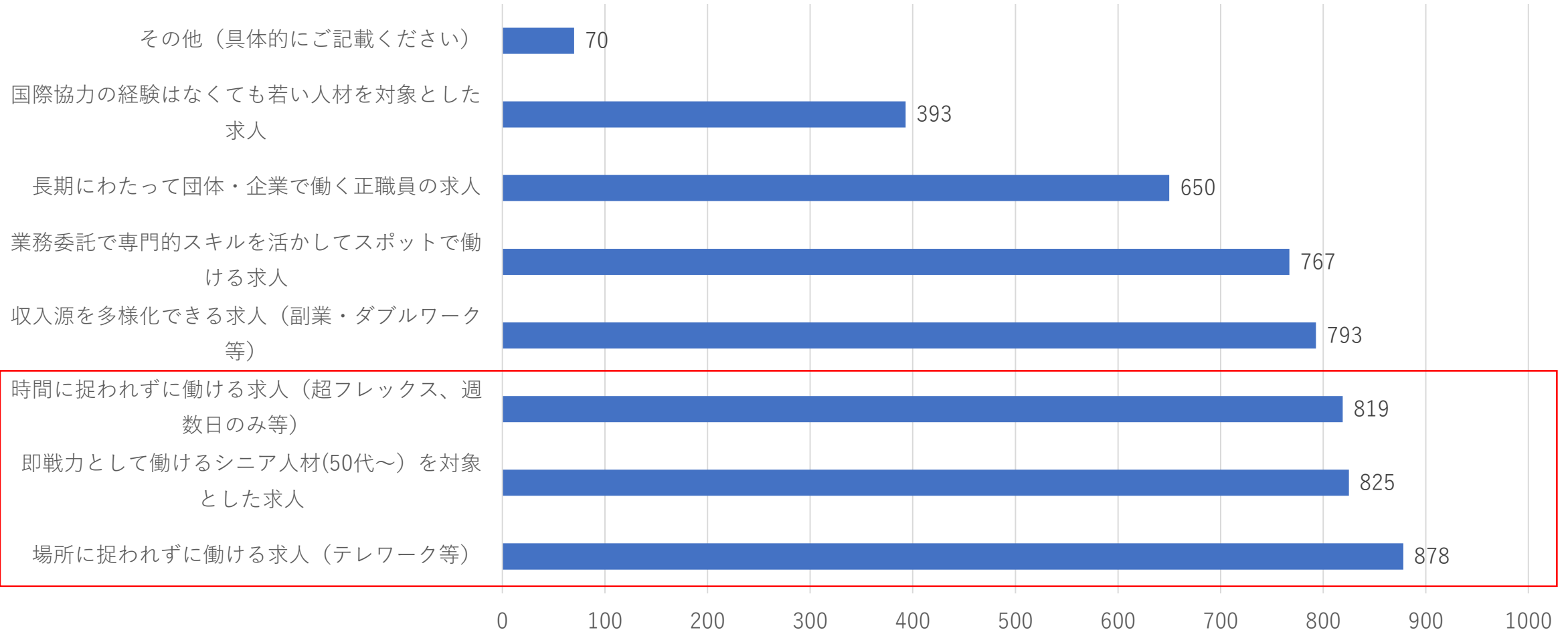
- 環境保護
- 観光
- 金融
- 建築設計、デザイン
- 技術系（エネルギー）
- 障がい者支援
- 業務調整員
- 図書館司書

他

*複数回答があったものを抜粋



Q10 今後どのような求人に応募したいですか？





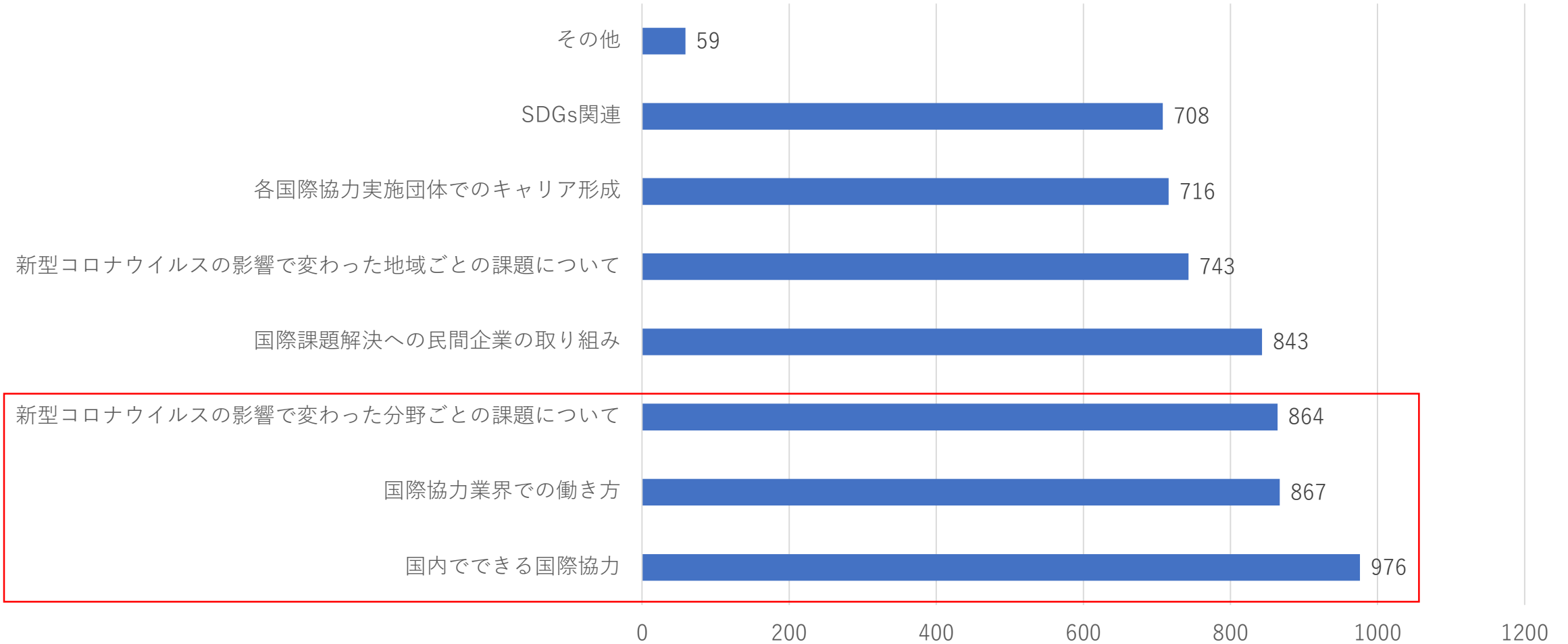
Q10で「その他」を選択された方は、詳細をご記入ください(抜粋*)。

- 短期で働ける求人。
- ワークライフバランスが保てる求人。
- 退職後のシニアを対象とした求人。

*複数回答があったものを抜粋



Q11 今後どのような研修/イベントに参加してみたいですか？





Q11で「その他」を選択された方は、詳細をご記入ください（抜粋*）。

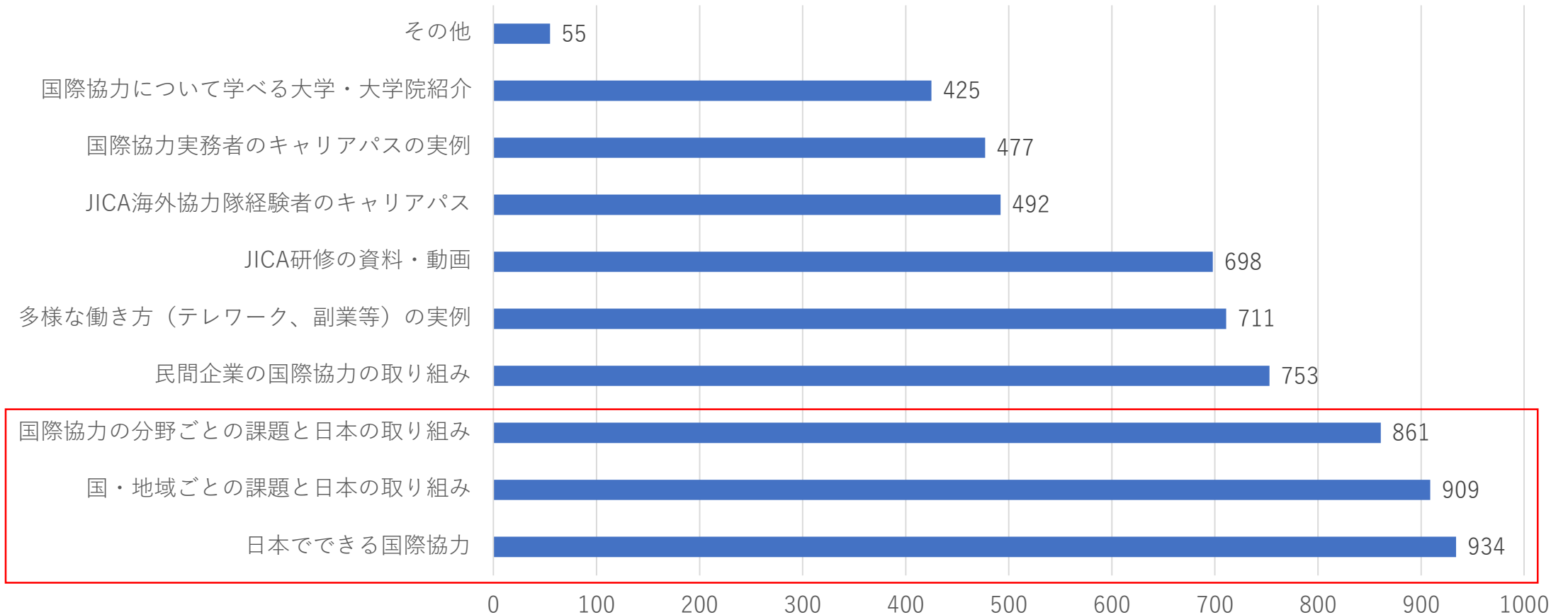
- キャリアアップにつながるオンライン研修
- コロナ対策指導（感染症対策）及び、検査方法の指導
- 女性に特化した国際協力のキャリア。家庭と両立できる働き方。
- 国際理解教育、開発教育
- 起業に関する研修
- 日本社会の課題解決に取り組むもので、世界的な課題にもつながるもの(子供の貧困削減、自殺防止など)

他

*複数回答があったものを抜粋



Q12 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、今後PARTNERでの掲載を期待する情報がありましたら教えてください。





Q12で「その他」を選択された方は、詳細をご記入ください(抜粋*)。

- コロナ禍における国際協力のあり方、方法、各国情報
- IT、ICTなどを活用したコミュニケーションの事例
- 国際機関への就職に関する情報
- 国際協力の経験を活用した国内課題への取り組み（ジェンダー問題、難民問題、技能実習生、障がい者福祉、児童福祉など）

*複数回答があったものを抜粋